

令和2年度 第2回紀の川市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 議事録要旨

【開催日時】 令和2年9月24日（木） 13時55分から14時50分まで

【開催場所】 紀の川市役所 本庁2階 市民協働スペース

【出席者】

○紀の川市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会（委員8名内5名出席）

川端委員（和歌山県那賀振興局長）

仁藤委員（近畿大学生物理工学部地域交流センター センター長）

立元委員（株式会社日本政策金融公庫和歌山支店 支店長）

濱畑委員（和歌山公共職業安定所 所長）

根来委員（紀の川市自治連絡協議会 会長）

【欠席】

野村委員（紀の川市立地企業連絡協議会 会長）

中村委員（株式会社和歌山放送 代表取締役社長）

林委員（紀の里農業協同組合総合企画部 部長）

○事務局（企画部・企画経営課）（4名）

今城企画部長、角企画部次長兼企画経営課長、児玉、西川

○傍聴人（0名）

【会議の概要】

1. 開会（13：55）（司会：角次長）

2. 会長挨拶

紀の川市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 仁藤会長から挨拶。

3. 議題

○議長（仁藤会長）

「会議を公開」するために簡潔に取りまとめた議事録と写真の公開並びに音声録音の承諾。
委員の過半数以上が出席しているため、会議が成立していることを報告。

議題 i) 「紀の川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理」について

基本目標評価シート（資料①）をもとに、「数値目標の状況」・「K P I（重要業績評価指標）の状況」を中心に、進捗状況について説明。

また、委員からいただいた意見を踏まえた「審議会による検証結果」について説明を行い、追記・修正、質疑等の審議を求める。

【質疑】

委員：基本目標評価シート④「安全・安心で暮らし続けたいまち」の数値目標で「紀の川市に暮らし続けたいと思う市民の割合」に関し、「紀の川市に暮らし続けたいと思わない」市民の方々の、主な理由としてどのような意見があったのでしょうか。もし、把握しているのであれば、その意見が今後の取組のヒントになるのでは。

事務局：実績は市民意識調査の結果に基づいており、調査が選択式であることから、回答者の意見については、把握できていません。

意見の把握方法については、今後の検討課題とさせていただきます。（市民意識調査においては、自由意見も多数いただいていることから、この意見からの抽出も含めて検討させていただきます。）

委員：基本目標評価シート①「地域資源を生かした魅力あるまち」に関し、紀の川フルーツ観光局を設置したことによる経済効果を把握することができないでしょうか。

地域内への経済効果、お金の流れを把握することは重要であり、地方創生の取組の成果を測る、評価指標として検討いただきたい。今後の課題として提案します。

委員：基本目標評価シート①「地域資源を生かした魅力あるまち」に関し、K P I 指標の移住相談件数は年々増加していることから、紀の川市に興味を持っている方は、多くおられると感じています。しかし、現状、移住者数の増加につながっていない点については、移住者希望者のニーズに応えきれていないと分析されています。

紀の川市では、令和2年4月から、㈱L I F U L L と連携協定を締結し、空き家利活用に取り組んでいると聞いていますが、この取組みにより現状はどのように変化しているでしょうか。

事務局：現在、地域創生課を中心に地域おこし協力隊を活用し、移住・定住分野における空き家利活用に取り組んでいるところです。

また、関空から車で40分という立地条件の良さ、移住希望者のニーズ等を考え、従来の移住推進地域のみでなく市全体の空き家を対象として考えているところです。

現状は、コロナ禍の影響で予定通り進捗できている状況ではありませんが、(株)LIFULLとの連携をはじめ、先進自治体の成功例等も参考に引き続き取組みを進めます。

委員：移住希望者のニーズも、従来希望が多いと分析していた山間地域から平野部が変わってきているのでしょうか

事務局：従来の移住推進地域である山間部よりも、買い物の利便性、交通の便が良い平野部の空き家に対するニーズは高まっていると感じています。

委員：空き家バンクの登録物件と、移住希望者が求める物件とのギャップはどのように分析されていますか。

事務局：空き家バンクの登録に関し、耐震基準等の要件がハードルとなり、登録物件が少なかったことで、移住希望者のニーズに応えられなかったことが課題と分析しています。現在、この登録要件について、緩和を検討しており、併せて、今後予定している空き家所有者向けのセミナー開催等の取組みにより、登録物件を増加させることで移住希望者とのマッチングを進めたいと考えています。

事務局：基本目標評価シートの「審議会による検証結果」については、本日、委員の皆様からいただいた意見を踏まえ、事務局にて修正し、会長に確認いただいたうえで、後日、委員の皆様へ郵送させていただきます。

議題 ii) 第2期紀の川市まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子(案)について

- ・総合戦略の改訂にあたり実施した「地域経済循環分析」の結果概要について説明。
- ・紀の川市まち・ひと・しごと創生総合戦略骨子(案)(資料②)をもとに内容を説明。

【質疑】

委員：現行総合戦略における、各施策について進捗状況や成果の検証により、今後も継続して取り組むべき事業は、第2期総合戦略においても位置付けるのか。

事務局：第2期総合戦略における4つの基本目標は、現行総合戦略から文言的に変更していますが、基本内容は現行総合戦略の内容を継続・踏襲していることから、継続して取り組むべき事業については、それぞれの内容に応じた基本目標の細施策として位置付ける予定です。

委員：和歌山県の策定した「総合戦略」についても十分に勘案し、策定を進めてください。

【その他】

議長：まだ少し時間がありますので、各委員からそれぞれの分野・社会状況等についてご意見いただければと思います。

(特に委員からの意見なし)

6. その他

事務局：次回審議会（第3回）は11月下旬を予定しておりますので、よろしくお願いいたします

7. 閉会（15：05）